

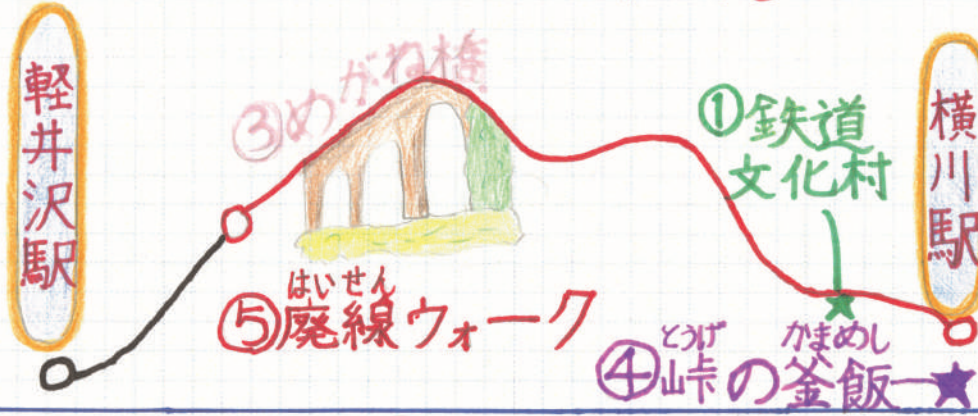
# 今よみがえる 碓氷峠の鉄道

## 碓氷峠の鉄道

発行日 2020年8月  
新町第二小学校  
4年 山田香奈

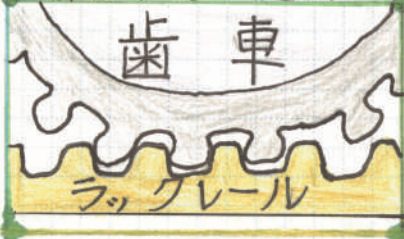
夏休み、鉄道新聞を作るため、群馬県安中市にある碓氷鉄道文化村へ行きました。そこで現在は廃線になった信越本線「横川」～「軽井沢」間の碓氷線の歴史について調べてきました。

### ②アプトの道



① 碓氷鉄道文化村で歴史を知る

碓氷線は明治26年(一八九三年)に開通しました。工事期間はわずか一年十カ月。十一・二キロメートルの区間に26のトンネルと18の橋がありトンネルは手掘りでマイナマイトによる掘削橋はレンガを積んで建設し五百人以上の犠牲者を出した難工事でした。碓氷線の開通により東京と群馬・長野・新潟が直結され当時最大の輸出品だった生糸を大量に輸送し、ヨーロッパなどに輸出しました。平成9年(一九九七年)高崎と長野間の新幹線開通に伴い廃線となり百四年の歴史に幕を閉じました。



② 峠越えのアプト式

高低差が55mの碓氷峠を越えるためドイツのハルツ山鉄道で使われていたアプト式を採用しました。アプト式とは線路の中央にレコギリのようなラックレールを置き

③ 美しいめがね橋

横川から3番目の碓氷第三橋梁はめがね橋と呼ばれ親しまれ、その美しさや高い芸術性で観光名所となっています。長さは91m高さ31mで二百万個以上のレンガを使用した日本のレンガ造りアーチ橋です。国の重要文化財に指定されユネスコの世界遺産も目指しています。



④ 横川名物「峠の釜飯」

釜飯を販売するおぎのやは、お客様に本当に喜ばれる特色のある駅弁を開発するため横川駅のホームに立ち、旅客スヒトりに、好みなお弁当について聞いて回った結果温かくて、家庭的なぬ



編集

私は、碓氷鉄道がたくさんの人達の努力にお守られていた事を知りました。その歴史を、現在でも様々な形で楽しむのでぜひ皆さんにも足を運んでほしいです。

後記

よみがえるのです。

子供まで楽しめるイベントです。こうして碓氷峠の鉄道は今再びよみがえるのです。

⑤ 新たな観光資源

碓氷峠の新しい観光資源として注目されるのが「廃線ウォーク」です。立ち入り禁止区間を特別に開放し歩く事ができるイベントです。貴重な鉄道遺産の歴史に触れる事ができ線路の上で釜飯を食べたり野生動物と遭遇したり鉄道ファンに限らず大人から子供まで楽しめるイベントです。こうして碓氷峠の鉄道は今再びよみがえるのです。

